

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 17 年 12 月 22 日 (2005.12.22)

【公表番号】特表 2005-506293(P2005-506293A)

【公表日】平成 17 年 3 月 3 日 (2005.3.3)

【年通号数】公開・登録公報 2005-009

【出願番号】特願 2002-572907(P2002-572907)

【国際特許分類第 7 版】

A 6 1 K 47/02

A 6 1 K 9/06

A 6 1 K 9/08

A 6 1 K 9/12

A 6 1 K 39/395

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 27/02

// C 0 7 K 14/47

【F I】

A 6 1 K 47/02

A 6 1 K 9/06

A 6 1 K 9/08

A 6 1 K 9/12

A 6 1 K 39/395 D

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 27/02

C 0 7 K 14/47 Z N A

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 2 月 9 日 (2005.2.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

眼の変性の反転を促進するか、または眼の変性を抑制するための組成物であって、
アミノ酸配列 L K K T E T または、その、眼の変性を抑制する活性を有する保存的な変異型を含む、眼の変性を抑制するポリペプチドを含有する有効な量の組成物を含む、組成物。

【請求項 2】

前記眼の変性は、ドライアイ症候群に関連する、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

前記ポリペプチドは、T 4、T 4 のアイソホーム、または酸化 T 4 を含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 4】

全身投与される、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 5】

局所的に投与される、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 6】

溶液、ゲル、クリーム、泥膏、ローション、スプレー、懸濁液、分散液、軟膏、ヒドロゲル、または軟膏剤の製剤を含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 7】

前記ポリペプチドは、組換えまたは合成である、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 8】

前記ポリペプチドは、抗体である、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 9】

前記抗体は、ポリクローナルまたはモノクローナルである、請求項 8 に記載の組成物。

【請求項 10】

眼の変性の反転を促進するか、または眼の変性を抑制するための組成物であって、アミノ酸配列 L K K T E T または、その、眼の変性を抑制する活性を有する保存的な変異型を含む、眼の変性を抑制するポリペプチドの生成を刺激する製剤を含有する有効な量の組成物を含む、組成物。

【請求項 11】

前記眼の変性は、ドライアイ症候群に関連する、請求項 10 に記載の組成物。

【請求項 12】

前記ポリペプチドは、サイモシン 4 である、請求項 10 に記載の組成物。

【請求項 13】

前記製剤は、サイモシン 4 のアンタゴニストである、請求項 10 に記載の組成物。

【請求項 14】

眼の変性の反転を促進するか、または眼の変性を抑制する薬剤を製造するための組成物であって、アミノ酸配列 L K K T E T または、その、眼の変性を抑制する活性を有する保存的な変異型を含む、眼の変性を抑制するポリペプチドを含有する有効な量の組成物を含む、組成物。

【請求項 15】

前記眼の変性は、ドライアイ症候群に関連する、請求項 14 に記載の組成物。

【請求項 16】

前記ポリペプチドは、T 4、T 4 のアイソホーム、または酸化 T 4 を含む、請求項 14 に記載の組成物。

【請求項 17】

全身投与される、請求項 14 に記載の組成物。

【請求項 18】

局所的に投与される、請求項 14 に記載の組成物。

【請求項 19】

溶液、ゲル、クリーム、泥膏、ローション、スプレー、懸濁液、分散液、軟膏、ヒドロゲル、または軟膏剤の製剤を含む、請求項 14 に記載の組成物。

【請求項 20】

前記ポリペプチドは、組換えまたは合成されている、請求項 14 に記載の組成物。

【請求項 21】

前記ポリペプチドは、抗体である、請求項 14 に記載の組成物。

【請求項 22】

前記抗体は、ポリクローナルまたはモノクローナルである、請求項 21 に記載の組成物。

【請求項 23】

眼の変性の反転を促進するか、または眼の変性を抑制する薬剤を製造するための組成物であって、アミノ酸配列 L K K T E T または、その、眼の変性を抑制する活性を有する保存的な変異型を含む、眼の変性を抑制するポリペプチドの生成を刺激する製剤を含有する有効な量の組成物を含む、組成物。

【請求項 24】

前記眼の変性は、ドライアイ症候群に関連する、請求項 2 3 に記載の組成物。

【請求項 2 5】

前記ポリペプチドは、サイモシン 4 である、請求項 2 3 に記載の組成物。

【請求項 2 6】

前記製剤は、サイモシン 4 のアンタゴニストである、請求項 2 3 に記載の組成物。